



五箇地区へ食糧を運ぶ消防団

### 災害救助法発令さる 第二室戸台風禍の大野市に

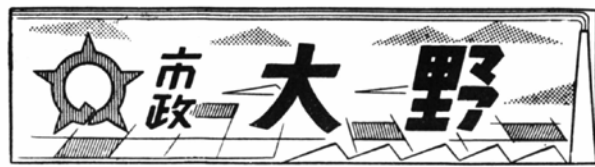
第二室戸台風の被災者救助のため9月18日午前零時30分大野市に災害救助法が発令されました。

この法は非常災害の場合、国の責任で緊急の救助がなされ、食糧品その他生活必需品や

住居をうしなつたもの、傷病になやむなどの災害に対して緊急的、一時的な救助が行なわれるもので、この法が発令されたのは当市としては初めてのことで、

市では対策本部を市役所内に置き、全力をあげて救助対象となる方がたの調査をおこない、おくれた救助物資を配布しております。

発行 福井県大野市役所  
電話(代)6-3600  
編集 総務課広報係  
印刷 松浦印刷所



## 教育委員に宇野氏再任 定例市議会

第50回定例市議会は9月4日から5日開議かれ、96年度一般会計追加更正予算など19議案と請願9件、陳情7件について審議されました。おもな議案はつぎのとおりです。

- 議案71号 36年度一般会計歳入歳出追加更正予算  
追加更正総額は971万7000円で、主として北米濃地震の応急措置関係の費用で、その内訳の概要は次のとおりです。議会費20万円、市役所費81万4千700円、土木費198万2千円、教育費96万8千900円、社会労働施設費97万円(震災見舞
- 金分)、産業経済費516万円(荒島林道新設の268万3千円、林道災害復旧費157万7千円)、その他21万5千100円、これで市の予算総額は5億5千987万3千500円となります。
- 議案72号 36年度国民健康保険歳入歳出追加更正予算  
529万5千円が追加され予算額5千222万1千円となりました。これは医療給付の制限の廃止と医療費単価の値上げによるものです。
- 議案73号 特別会計の設置について  
公団分収造林事業施行のため、公団

- 分収造林事業会計を設置するものです
- 議案74号 36年度特別会計公団分収造林事業歳入歳出予算  
36年度に行う公団分収造林事業費として80万円が計上されました。歳入のうち77万円は公団負担金、3万円が一般会計からの繰入金となっております
- 議案75号 公団分収造林契約について  
森林開発公団が資金を出し、市が敷生地係95ヘクタールの市有林に、すぎまつを植林しその収益を市が6、公団が4の割合で分収造林をする契約です
- 議案76号 工事契約について  
市のし尿処理施設新設について日本衛生工業株式会社との工事請負契約です。工事費は3千790万円です。工期は36年9月1日～37年8月31日。
- 議案77号 財産処分について

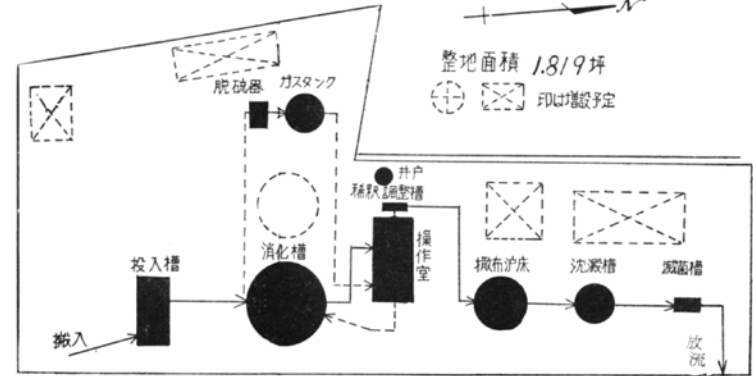
- 大野公民館ホール、神明派出所、宅地(清水197字6の内)250平方メートルを処分するものです。
- 議案78号 予算外義務負担について  
市庁舎建設にともなう備品など購入のため、1千750万円の予算外負担。
- 議案79号 教育委員会委員の任命について  
9月30日任期満了となる宇野金作委員の後任に同氏の再任が同意されました。
- 議案80号 固定資産評価審議委員会委員の選任について  
10月6日任期が満了する飯岡彦兵衛委員の後任に松原勝一氏(土打)が選任されました。
- 議案81号 公平委員会委員の選任について

### り災者の皆さまに謹んで お見舞申しあげます

第2室戸台風で再び大きな災害を受けられた多くの皆さまへ心からお見舞の言葉を申しあげます。  
市内各所の罹災を目のあたりに見あまりのことにただぼう然とするばかりで、皆さまにはいかにばかりかとお察し申しあげ、ただいま全力を傾けて一日も早く復旧いたされたいと深く決意いたしてはいる次第でございます。何卒り災された皆さまはもちろん難をのがれた皆さまもともどもこの大きな試練に打ち勝つて雄々しく立ち上つてくださるようお願い申しあげます。

### し尿処理場建設に着工 完成は明年8月

一昨年からの懸案であったし尿処理場の建設は、関係者の方がたのご協力によって着工の運びとなり、9月5日起工式をおこないました。処理場は真名川左岸、堂本池係64アールの土地に総工費4千669万円を投じて1日約27t(2万7千人分)のし尿を処理しようというものです。工事完成は明年8月末の予定です、本格的なし尿処理は同年11月から始められることになっています。この処理場では、集められたし尿が



加熱式消化方法によつてガスと水、汚泥に分離され、ガスは処理場の熱料として使用され、水は塩素殺菌して真名川に放出され、汚泥は肥料として配布される計画です。  
一昨年からの懸案であったし尿処理場の建設は、関係者の方がたのご協力によって着工の運びとなり、9月5日起工式をおこないました。処理場は真名川左岸、堂本池係64アールの土地に総工費4千669万円を投じて1日約27t(2万7千人分)のし尿を処理しようというものです。工事完成は明年8月末の予定です、本格的なし尿処理は同年11月から始められることになっています。この処理場では、集められたし尿が

▲話が少々ぶろうになるが、当市にも市民待望のし尿処理場ができることになった。今年九月着工、翌年の八月完成の見込みだという。▲ひと頃夜の農村地帯の道をゆくときドクケ(肥だめ桶)をたたく音がする。からだが見ると早速「黄色い夜のおくり物」が満ちる。……というナンセンスで一時話が吹いたことがある。し尿処理場がないための業者の苦肉の策であった。▲また、ある地区の飲料水に汚物が混入、死活問題にまでなつたことは耳あたらしい。それやあれやで普通、着工までに五、六年かかるところを、市民の強い運動を得て、こんなに早く着工の運びを得たことは何よりだ。▲一人一日人ぶん尿は一リットルとして農家地帯を除いて二万七千人分の二十七キロリットルを一べんに処理できるという。それに副産物としてのメタンガスは、し尿処理のエネルギーになり、また固形物は清浄な肥料となり、また固形物は清浄な肥料となり、まさに「一石二鳥」とはこのことであろう。▲われわれの食物の重要な面を占める野菜はビタミンの給源でもある。また日本のツケ物は梅干しと共にわれわれから切り離せない。しかしこのツケ物は衛生なから人体の寄生虫を運ぶ役目をしていて、その最大の理由はナマのうんちの肥料によるからだ。かい虫の卵は水中に三年間でも生きていて、川の水からも人体に入り、空気に乗って飛びまわると、牛や馬にも感染する。▲わが国の衛生軍は、自家消費の野菜は東京の北多摩や、浜名、びわ湖で水耕栽培をしているくらいだ。せめてわれわれもナマのうんちを尿を与えない清浄野菜を自ら作り食へたいものだ。▲「裏窓」の語感には、人間の赤穂な異議と語感が生きている。裏窓は異議と立派であつてもその街の素顔ではない。われわれの一番身近なところの改善こそ、市民の理解するところだ。その意味でも今度の企画が明るいニュースであることを喜ぶたい。そして、この次は市政をあずかる市当局、市議会の責任だけではない。市民一人一人の名にかけては、市政は生きるといふ。その時にこそ、市政は生きるといふ。少々どころか大いにダバンをろうして恐縮、恐縮。

### 市長が米寿をお祝い

9月15日老人の日に、ことし88歳を迎えられる市内18名の方がたを市長が訪問し、長寿のお祝いと記念品をおくりました。(写真 お祝いをうける敬生の大蔵原おみさん)



リート二階建の送受信所が建設されます。11月中旬に工事を完了、送受信の開始は12月中旬の予定です、難視問題もこれで解消されることとなります。

### 造林地の被害届は林務課へ

昭和32年以後に植林された造林地が暴風雨などで流失したり、土砂で埋つたりした場合は、10月末までに市の林務課へ申し出て下さい。森林国営保険金がもらえます。

### お知らせ

- 3歳児の健康診断  
10月10日～19日  
百日せき、ジフテリアの予防注射  
10月15日～24日  
レントゲン撮影の追加と結核精密検査  
10月9日～28日  
狂犬病予防注射  
10月5日～19日  
なお、くわしい日程については各事務嘱託員から皆さんにお知らせします

### 荒島岳に テレビ中継局 12月放送開始

NHK福井放送局のテレビ無人中継局が、荒島岳中腹に建設されることになり、9月2日起工式がおこなわれました。中継局は、荒島スキー場右側の標高180mの地点、約400平方メートルの台地に総工費1千500万円です。鉄筋コン

# 総額30億円

# 第二室戸台風

9月15日夜半から16日にかけての第二室戸台風で、当市発足以来の大災害を受けました。この台風は最大風速26.9m、降雨量289.1mmという超大型台風であったのと、北美濃地震で山はだかゆるんでいたため、山間部の重要路線はいたる所で切断され、橋は流失し、五箇、阪谷宝慶寺方面の交通通信は全く断たれその被害は想像以上に悲惨なものです。市内の被害額は30億円以上といわれ、市の施設復旧に要する経費だけで



も、現在までの調査では1億7千万円を上回ります。そのおもなものはつぎのようです。  
**総額 1億7千万円**  
 ◆建設関係 7千541万円  
 市道のこわれ 29カ所 2千667万円  
 橋の流失、こわれたもの18カ所 1千100万円  
 堤ぼうの決壊 51カ所 3千774万円  
 ◆林務関係 5千915万円

林道の決壊 210カ所 5千915万円  
 ◆農務関係 9千079万円  
 田畑の流失 3.2ヘクタール266万円  
 土砂の流入 7.2ヘクタール971万円  
 あぜ・くろの決壊 501m 94万円  
 農道の決壊 2,912m 1千945万円  
 農道の決壊 70m 16万円  
 橋のこわれたもの 12カ所 155万円  
 用水の取り入れ口(頭首工)のこ

れたもの 11カ所 232万円  
 なお家屋の全壊18棟(内流失2)半壊55棟、床上浸水950戸、床下浸水798戸。  
**写真** 左は橋桁を流失し通行不能の上打設地係中村橋、中は倒壊した土蔵＝宝慶寺、右は下打設発電所附近の道路決壊、点線の部分

**ちよっと一言**  
 農協の前にガラリと並んだ米俵の車倉庫に積まれた俵の山、稲作に流した汗と油の苦しみを忘れられる。こんな時に大きい喜びの中にいる反省も生まれてくる。今年にはもうおそく、来年にはまだ早過ぎるが、あえてこの一言を懸する。  
 〇へ行つても昔にわからず秋風にゆれるみのりの稲穂と共に頭をうごかしているのは鮮どである。雑草の中で一番やつかないヒエのほくはなはなかな実掛しない。苦勞して抜きたつたヒエをところかまわず捨てたため種子は再び川に流れ込み水田にもどる結果となつてゐる。あとかまわずの処分方法が、お互いの首をしめ合つている。家畜の飼料としても充分価値もあり、あわせて家畜の腹を通じて堆肥にすれば種子は死滅し一筆草をのり込んでおろす。苦勞の多い除草作業を少しでも軽減でき、増産にも結びつくことを忘れてはならない。  
 (県農協連大野支所 土蔵)

## 臨時議会をひらき 応急対策を審議

第二室戸台風の応急対策を審議するため9月18日臨時市議会をひらき、つぎのようにきめました。  
 ◆緊急工事費について  
 復旧に急を要する工事については、国、県の査定設計を待たず理事者において応急の処置をとる。これに要する費用は1千245万円程度で施行する。  
 ◆第二室戸台風特別委員会設置について  
 災害特別委員会を設置し、委員長に山本武、副委員長石田政治、委員中山

利夫、土屋栄、近藤又右衛門、大下吉夫、南部小右衛門、林達也、中川清、高橋久吉、松田庄一の諸氏をえらびました。  
 ◆り災者の見舞について  
 第二室戸台風による被害者に対し、市は見舞金をおくる。ただし財源その他の事情により対象範囲および見舞額は今後よく調査の上、理事者と特別委員会が協議してきめる。  
 ◆9月の定例市議会で設置された北美濃地震の震災特別委員会は本日(9月18日)をもつて解消する。



◆国民年金の当然加入者  
 拠出制国民年金、つまり掛金をしてゆく国民年金には、厚生年金保険や船員保険、学校教職員共済組合などに加入している者、または思給をうけている者以外の者であつて満20歳以上

50歳未満の方が、当然加入しなければならぬことはご承知のとおりです。  
 ◆国民年金のかけ金ともらえる年金額  
 国民年金の保険料は20歳から34歳までは毎月100円、35歳から59歳までは150円です。こうしてかけ金をすれば次のようにこれにみあう年金が65歳からもらえます。  
 加入したときの年齢 支給される年金額  
 年齢 年額 月額  
 25歳 25年 24,000円 2,000円  
 25 35 36,000 3,000  
 20 40 42,000 3,500

### ① 家屋の倒壊、半壊、床上浸水の被害を受けた場合

課税総所得金額	税 額 減 免 率		家屋の倒壊・流失
	床上浸水 90cm以上 90cm以下 60cmまで	60cm以上 家屋の半壊	
15万円以下	20%	30%	50%以内
15万円以上20万円以下	10%	20%	40%
20万円以上30万円以下	5%	10%	30%
30万円以上80万円以下	3%	5%	20%

ただし家屋の半壊の限度については 実態調査の上減免率の範囲内で決定する

### ② 田畑の流失、土砂の流入及び埋没で使用不能になつた場合

課税総所得金額	税 額 減 免 率			
	田		畑	
耕作面積の1割以上 3割まで	3割以上 5割まで	5割以上 8割まで	耕作面積の1割以上 3割まで	3割以上 5割以上
	15万円以下	30%	50%	10%
15万円以上20万円以下	20%	40%	10%	20%
20万円以上30万円以下	10%	30%	10%	20%
30万円以上80万円以下	5%	20%	10%	20%

◆何より有利な投資方法  
 国民年金はどれだけ得なものかよつとソロバンをはじいてみましょう。20歳の人か59歳まで保険料をかけ続けると、かけたかけ金は6万9千円となり65歳からもらえる老齢年金は月に3千500円です。然かも 生きている間ずっともらえます。  
 ◆65歳の人の平均余命は現在のところ男は12年、女は14年、つまり男は77歳、女は79歳まで生きられるといわれています。そうすると男は4万2千円の12年分で約50万円、女は14年分で約59万円の年金がもらえるこ

**り災者には市税が減免される**  
 こんどの台風でり災された方に つぎのような基準で市税の減免を行なう予定であります。

### ③ 固定資産税

区分	被害程度	税 額 減 免 率	備 考
家屋	原形を止めないもの	10割	流失全壊埋没等により原形を留めないもの
	半壊	8割	山崩れ土砂流入等により主要構造物が著しく損傷し大修理を要する場合
	浸水	5割	内外壁建具等に損傷を受け使用目的を著しく損じた場合
	浸水	3割	下壁畳等に損傷を受け一部取替を要する場合
農地及	被害8割以上	10割	流失全壊等により市付又は使用不能になつた場合
	6割以上	8割	
び宅地	4割以上	6割	
	2割以上	5割	

その他の減免率5割を限度とし、前記の規定に準じて税額を減らす土地賃料の所有する全部の仕掛資産に係る被害率等を勘案の上必要と認められる限度において税額を減免する。

### り災者に所得税の減免

台風で住宅や家財に相当額の損害を受けた方に、本年の所得税の減免および徴収猶予がおこなわれます。り災者の方は次の申請書をお大野税務署へお送りください。  
 ① 予定納税額のある方は2カ月以内に「予定納税額の更正請求書」  
 ② 農業所得者は10月31日までに「予定納税額の減額承認申請書」  
 ③ 給与所得者は「災害による源泉徴収所得税の徴収猶予申請書」  
 ④ 徴収猶予の場合は「災害による徴収猶予申請書」  
 なおくわしいことは税務署へお問い合わせください。

### 自在かき

#### 仏 原

大野市より九頭川川にそう国道をバスで蛇行すること40分。人の世の喧騒から隔離された静寂郷、旧五箇村の仏原に着く。そこは胸に痛むほどの澄んだ空気。相迫る奇巖を穿つ溪流、正に絶景と言えようが、特に秋の仏原附近の紅葉は、目をうばうほどの美しさだ。ここには15戸あまりの農家があつたが全民、よりよき生活を求めて大野市復興の開拓地へ移住した。生きることのきびきびさとも言おうか。なお、仏原は平清盛の

愛妾、仏御前の出生地であるとの説もあり由緒深いものがある。また奥越電源開発の一要点ともなろう。ともあれ一日、古き歴史をたずね、自然の美にいだかれる行楽は計り難い人の胸に忘れることのできない思い出となつて残るだろう。



### 災害復興住宅資金の貸付

住宅金融公庫では、地震や台風などによつて家屋に損害を受けた方に、災害復興住宅資金を貸しつけています。ご希望の方は早め大野土木出張所へ申しこんでください。  
**◆貸し付けの条件**  
 1. 建物の価額の2割以上の被害を受けた住宅の部分がその建物の半分以上であること。  
 2. 借入金の償還が確実にできること。

3. 償還金に関し確実な保証人のあること。  
**◆貸し付け額**  
 建物の被害が5割以上の場合、貸し付け限度額～92万円  
 償還方法～18年以内元金均等毎月払い。  
 建物の被害が2割～5割の場合、貸し付け限度額4万～16万円  
 償還方法～10年以内の元金均等毎月払い。  
 利率～いずれも年5分5厘。

### 国を家庭を明るく築く

#### 郵便貯金増強運動にご協力

みなさまからお預りしております郵便貯金は、現在一兆一千億円余りという大きな額に達しております。郵便貯金がこんな大きな額になつたのは便利で安全、しかも有利という郵便貯金の三つの特長によつて、全国のみなさまから親しまれご利用いただいた結果であります。このお金を国では大蔵省資金運用部を通じて都道府県や市町村、公庫などに貸し出して  
 ① 学校や病院、住宅、道路の建設  
 ② 農漁村の方がたのために農林漁業金融公庫に貸し出されて農漁村の発展のために  
 ③ 電力、石炭、鉄鉱、海運など日本経済の土台となる産業をおこすために  
 ④ 災害復旧などに使われており非常に役立っております。  
 このようなわけで国を、家庭を明るく築く郵便貯金増強運動を目下展開しておりますので、みなさんの強力なご協力をお願いします。